

いるため、剣山登山等、早朝の観光利用者の施設利用、受入れは難しい状況となつていて。観光需要の取り込みを図るため、岩戸施設の開館時間等を指定管理者と協議し、周辺既存施設の案内などを含め検討する。

病院事業と水道事業を除く光熱水費は、4年度8千5百万円程が5年度当初予算で1億1千7百万円程になり、約40%増額となる。



議案17 令和5年度つるぎ町一般会計予算

水と土保全基金積立金について、毎年予算にはあるが、基金を活用した事業をしない理由は

A 山陰総務課長

この基金は、中山間地域における土地改良施設の機能を適正に発揮させるための集落共同活動の強化に対する支援事業を行うため設置され、普通交付税を原資に過去に積み立てたものである。現在、事業への活用を計上している。担当課と協議して積極的活用を十分に検討したい。

議案15 令和4年度つるぎ町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

病院等を除いた町施設の光熱水費の増額は

A 山陰総務課長

度収入額と使途は

A 二宮産業経済課長

町管理の森林経営管理事業及び町独自の森林施業実施、支援業務に伴う増額である。森林環境譲与税の4年度収入額は4152万円で、使途はやましごと工房の負担金、間伐補助、造林補助及び町単独事業の支障木伐採等への充当を予定している。

Q 伊庭

やましごと工房負担金の増額理由は?

Q 森長

やましごと工房は民間事業者か

A 二宮産業経済課長

一般社団法人の民間事業者である。

との違いは

A 二宮産業経済課長

商工会運営補助金は、商工会への通常運営の補助金であり、5年度実施のすずらん灯の電気代も含まれる。商工会地域振興事業補助金は、商工会青年部、女性部及びさだみつ花火大会等の補助金である。

収入が断たれる等、様々な理由で支払いが滞る事情もあるが、家賃負担の平等性を担保するためにも、連帯保証人に連絡を取るなどの対応を行い、今後も徴収率の改善を進めていく。

A 藤井住宅環境課長

平成6年の建設時点で湿気問題があり、除湿器を各戸に配付した経緯がある。5年度に除湿器を配付するよう計上している。旧除湿器の処分については適切な対応を考えているが、継続使用には問題ない。

Q 小野

町営住宅の木ノ内第2団地の湿気対策は

A 藤井住宅環境課長

い町営住宅もあると聞くが、現状は

Q 佐藤

鳥獣被害防止対策事業の具体的な内容は

A 一宮産業経済課長

年々増加する鳥獣駆除対応と鳥獣防止対策資材(ワイヤーメッシュ・電気柵等)購入補助に伴うものである。

Q 小野

公営住宅使用料のうち滞納繰越分の現状は

A 藤井住宅環境課長

金額や月数は様々だが、現時点で約70名、過年度にまたがる件数としては約50名の滞納がある。滞納者も

Q 田村

老朽化等で募集しているが、現状は

A 藤井住宅環境課長

町営住宅の入居戸数は、

過去10年間で百戸近く減少するなど、需要は縮小している。比較的新しい建物も空き部屋が発生しており、老朽化した建物は維持管理・安全性の面から、修繕した建物に順次集約を進めていきたい。

Q 小野

動物の不妊・去勢措置推進交付金の現状と愛護団体等への助成は

A 藤井住宅環境課長

4年度実績は11頭である。

1頭当たりの手術に5千円補助している。年1~2件程の相談があり、野良猫にえさを与えていたり等の内容である。基本的に猫は、愛護動物として駆除等できない。野良猫が増えている地域は、地域猫という制度で地域ぐるみで避妊等を行う場合に補助する制度がある。

本町は、愛護団体等への補助は行っていない。

議案25 令和5年度つるぎ町水道事業会計予算



貞光ゆうゆう館3階レストランからの眺望

Q 吉田

老朽危険空き家除却支援事業補助金の状況は

A 藤井住宅環境課長

例年20件程の申請があり、4年度実績は14件である。

Q 吉田

水道管の改修予定は

A 上徳上下水道課長

5年度に水道管布設替えの予定はない。修繕での対応を行い、施設の長寿命化に努める。

Q 小野

第3セクターを貞光ゆうゆう館に一本化するが、各施設の食材調達に関する基本的な考えは

A 山陰交流促進課長

食材等の調達は、地域内調達を基本に各施設単位で現在の取扱いを踏襲するが、第3セクターの一本化に合わせて、段階的に貞光ゆうゆう館による一括購入に変更し、経費節減を促す方向で調整する。

Q 佐藤

エレベーター設置の効果は出ているか

A 山陰交流促進課長

エレベーター設置により、3階展望スペースの有効活用として、地域特産品であるそうめんの専門販売など多様な活用が可能となつた。未使用のスペースを活用し、た営業であるため、コロナ禍で厳しい営業が続く中、売上高の維持拡大に繋がつて

Q 田村

◇水道施設について

Q 田村

個人や集落で管理する飲料水供給施設に関する相談はあつたか

A 上徳上下水道課長

相談されることがあり、協力できる範囲で対応している。今後も役場全体として可能な範囲で対応していく。

貞光ゆうゆう館に設置されたエレベーターと授乳室



タブレット導入検討始まる！

美馬市議会を視察

つるぎ町議会は、ICT活用による議会運営の効率化と充実を図ることを目的に、タブレット端末導入の検討を始めました。手始めとして令和5年1月30日、全議員で先進地の美馬市議会を視察し、タブレット端末導

入の取組状況や操作について研修しました。

3月16日には、「ICT活用検討協議会」が発足しました。今後、ICTについて視察研修や協議を重ねて検討して行きます。



議会の動き

1月30日 つるぎ町議会議員先進地視察(美馬市議会へ)
2月15日 県後期高齢者医療広域連合議会定例会及び
全員協議会(議長)
17日 一部事務組合議会定例会
27日 議会運営委員会
28日 県町村議会議長会定期総会及び自治功労者・
町村議会表彰式(議長)

3月7日 第1回定例会開会本会議
" 全員協議会
8日 文教厚生常任委員会
9日 総務産業建設常任委員会
16日 第1回定例会閉会本会議
" 全員協議会
4月14日 議会広報編集常任委員会

※『つるぎ町議会だより』へのご意見・ご要望をお寄せください。